



# 大船渡水産振興センター「復興板」

平成29年10月4日発行 第57号

## 1 漁港関係施設の災害復旧工事 進捗状況

平成29年8月31日現在、管内の県営漁港関係施設にかかる災害復旧工事の進捗率は、68.0%となっています。(平成29年8月31日現在)

	災害査定 (H28再調査決定額)		発注		進捗状況		完成
	件数	本工事費 (千円)	件数	発注額 (千円)	出来高 (千円)	率 (%)	件数
漁 港	243	35,125,599	239	32,485,144	31,668,450	90	216
漁港海岸	11	35,443,968	11	21,786,200	16,035,450	45	2
漁 場	2	498,880	2	498,880	498,880	100	2
合 計	256	71,068,447	252	54,770,224	48,202,780	68	220

### ・ さっちゃんNEWS part 1



**<水産業現場体験>** 水産業の担い手確保などを目的とした「水産業現場体験」が大船渡水産振興センター主催、陸前高田市水産課の共催で9月7日に実施され、県立高田高校海洋システム科の1年生12名が参加しました。当日は広田町の泊漁港に集合し、広田湾漁協の協力で定置網漁場に船で向かい、定置網漁を見学しました。その後大船渡市魚市場へ移動し、大船渡魚市場(株)の協力で捕獲した魚の選別、ベルトコンベアーで流れて来る魚を種類分けし次々と容器に入れる作業などを体験しました。また、せりの様子や市場内を見学し、水揚集計システムや衛生管理等の説明を熱心に聞いていました。

このプログラムは、水産業の現場を体験することで、将来の職業選択に役立ててもらうことを目的としており、10月には管内の栽培漁業施設や水産加工場の見学も予定されています。



## 2 水産施設等の復旧・魚市場の水揚げ状況



「はけの子さっちゃん」は、大船渡水産振興センターのPRキャラクターです



### (1) 共同利用施設・養殖施設の復旧状況

漁協や各漁業者、水産加工業者などが共同で利用する施設の整備を支援しています。

事業年度	施設名	事業主体
平成29年度	作業保管施設 作業保管施設	綾里漁業協同組合 広田湾漁業協同組合

### (2) 大船渡魚市場の水揚げ状況 (平成29年1月から8月末累計)

出典：いわて大漁ナビ

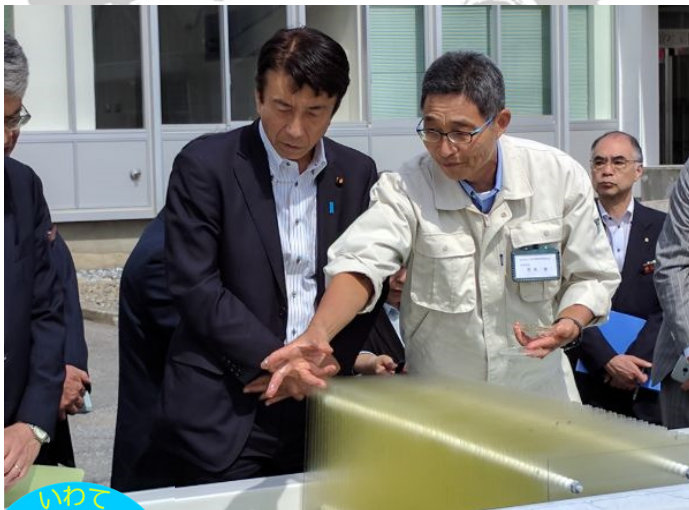
平成29年 (震災後)		平成28年 (震災後)		平成20年から平成22年の平均 (震災前)		前年比 (H29/H28)		震災前平均との対比	
数量(t)	金額(千円)	数量(t)	金額(千円)	数量(t)	金額(千円)	数量(%)	金額(%)	数量(%)	金額(%)
12,312	1,747,701	14,070	1,353,875	21,010	2,287,059	87.5	129.1	58.6	76.4

8月は主に、さば類(220t、17,263千円)、さんま(371t、150,217千円)、ぶり(664t、105,934千円)、かつお(322t、108,414千円)などが水揚げされています。

## ・ さっちゃんNEWS part2

齋藤農林水産大臣が、平成29年9月16日(土)に、震災からの復興状況を調査する目的で来県し、大船渡市にある一般社団法人岩手県栽培漁業協会を視察されました。

齋藤大臣は、同協会の坂本専務から、平成23年の東日本大震災津波により、全ての生産施設が全壊し生産中の種苗が流出したこと、平成25年9月までに生産施設が復旧し、震災前と同様にアワビ、ヒラメ、アユ、ウニ等の種苗生産を再開したこと等の説明を受け、本県の栽培漁業に理解を深めておられました。



『復興板』に関するお問い合わせ先  
沿岸広域振興局水産部大船渡水産振興センター  
〔担当 佐藤〕  
岩手県大船渡市猪川町字前田6-1合同庁舎4階  
TEL:0192-27-9915 FAX:0192-21-1229  
E-mail:BG0004@pref.iwate.jp



### ★★★\_スマイル130 (いちさんまる) プロジェクトについて\_★★★

「130万人誰もが笑顔に」をスローガンに掲げ、「県民の笑顔のために」、「感謝の笑顔を(県外、世界に)届ける」を活動のコンセプトとし、復興に取り組む職員の気持ちを盛り上げ、復興に向けた県民と一体感のある取組を展開し、岩手のあるべき未来に追いつく復興を推進する取組みです。